

今度、友達のお誕生日会で封筒の中にカードを入れて、一瞬で消す、というマジックをやるの。

ちょっと練習するから、見てくれない？

それは、だめよ。簡単には見せられないわ。

そういえば、封筒の起源は、今からおよそ4000年前、古代バビロニアで、粘土板に刻まれた大切な契約文などを薄く伸ばした粘土で包んで窯で焼き、簡単には見られないよう守っていたのが始まりだとか。

よく調べたな。それが今や粘土から紙などに素材は置き換わり、中の手紙や文書を守るという役割はずっと変わらないが、封筒にはいろんな仕掛けが付加されてきておるぞ。

たとえば、役所から届く書類などは、配布間違いを防ぎ、また郵送時にいちいち宛名を書かなくても済むよう、窓付きの封筒がよく使われておるぞ。

ハンカチなどのギフト用なら、小さな窓から中の柄がちょっとだけ見るとうれしいかも。

最近は、窓に貼るフィルムの印刷や貼り合わせの技術が進化し、さまざまなデザインの窓ができるようですよ。

ほう、それはすごいね。封筒の中に仕掛けがあるのかな、ちょっと見せてくれる？

個人情報など、他人に見られたくない書類なら、内側に地紋を印刷するなど、**不透明加工を施した「透けない封筒」**が安心じゃな。

そのほか、封かんや開封の方法にもいろんな工夫があるぞ。

たとえば、ハサミなどを使わなくても**ミシン目加工**が施されてあったり、**隅から糸を引く**だけで簡単に開けられるものとか。

何度も開け閉めするものには、**紐でくるくると留めるマルタック**も便利じゃ。

いや～、封筒はこれからもどんどん進化していきそうですね。

一方、最近は、わざと中身を見せて興味を持ってもらう**半透明の封筒**も人気ですよな。

中のきれいな絵柄が透けて見えたら、思わず早く開けたいってなっちゃうわ。

昔ヨーロッパで使われていた、締め口に蠟を垂らして**焼印を押す封蝋**もかっこいいな。

わたしも封筒マジック、もっと練習しなくっちゃ。

## 木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com



## 色校正が変わります。

次世代デジタル印刷機

Jet Press 750S

2022年9月稼働予定

作道印刷株式会社

〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20  
TEL.072-963-6339 FAX.072-963-4013

